**軍荼利明王**

庭園の中には滝があり、そこには炎に包まれ、恐ろしい顔で何本もの腕を持つ戦士、軍荼利明王（ぐんだりみょうおう）の石の彫刻があります。軍荼利は、仏教図像における五大明王の一尊です。五大明王は、仏教信仰を守り、悪を鎮圧し、信仰者が物欲などの障害を乗り越え悟りに達するのを助けます。軍荼利明王は、庭園の滝で表現されている不死の霊薬、アムリタを分配します。

軍荼利明王は、ヒンドゥー教の神がその由来で、軍荼利とはクンダリーの仏教版です。